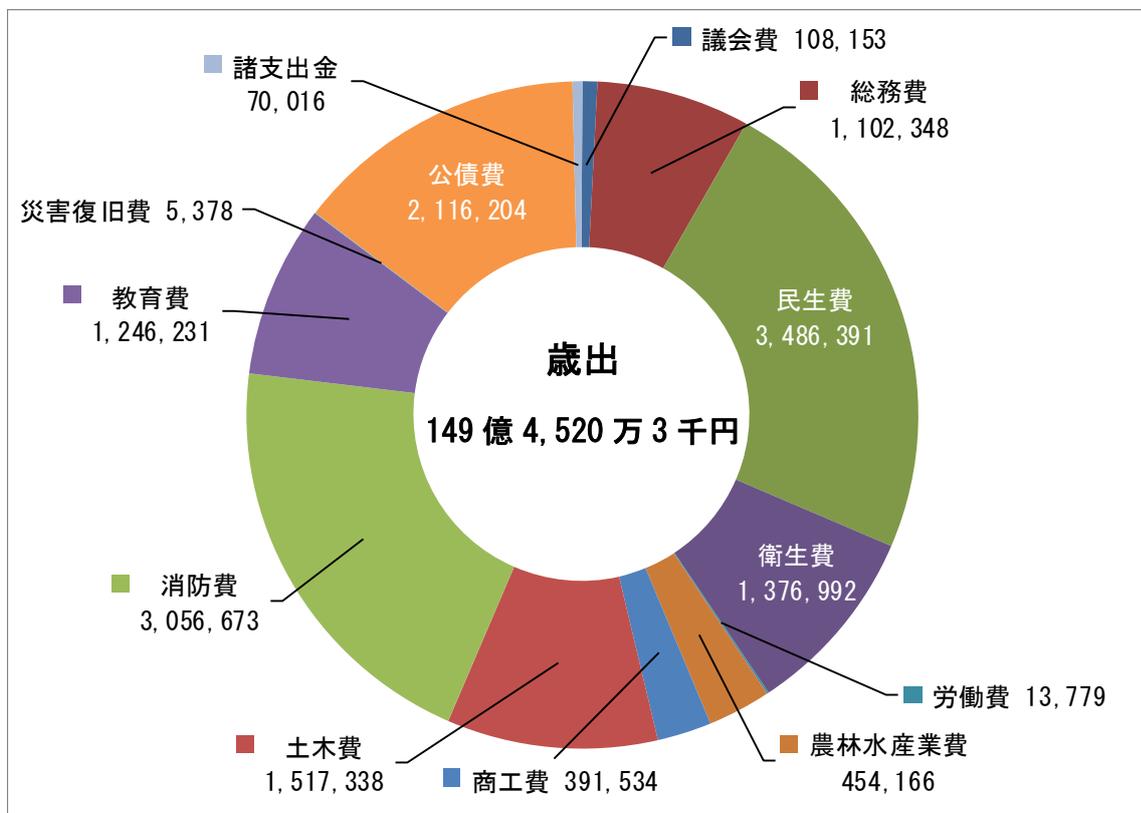


歳出（町が使ったお金）の状況：普通会計

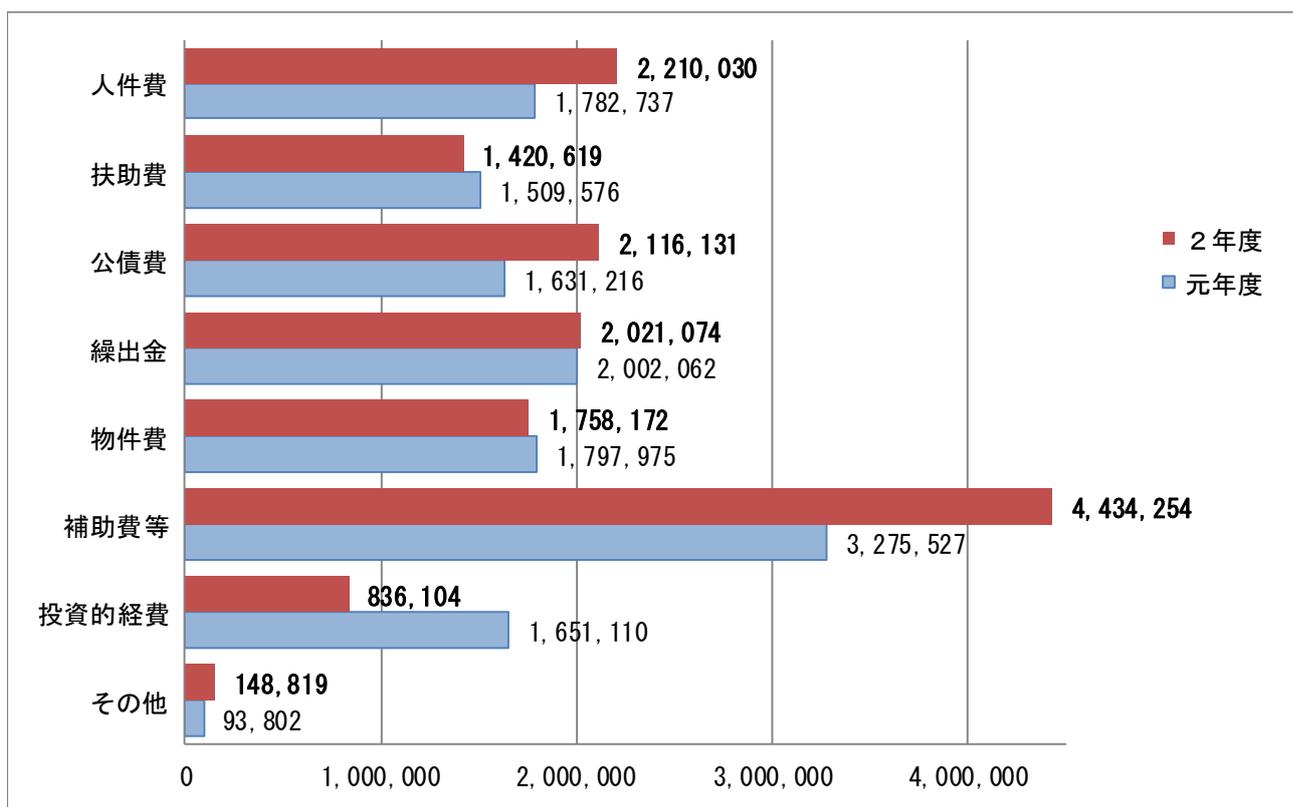
■目的別の構成（単位：千円）



※端数整理のため表内計が一致しないものがあります。

項目	決算額	構成比(%)	前年度比較	増減率(%)
議会費	108,153	0.7	▲1,892	▲1.7
総務費	1,102,348	7.4	8,579	0.8
民生費	3,486,391	23.3	203,286	6.2
衛生費	1,376,992	9.2	▲1,385,887	▲50.2
労働費	13,779	0.1	▲2,692	▲16.3
農林水産業費	454,166	3.0	39,030	9.4
商工費	391,534	2.6	▲491,768	▲55.7
土木費	1,517,338	10.2	114,156	8.1
消防費	3,056,673	20.5	2,490,370	439.8
教育費	1,246,231	8.3	▲150,450	▲10.8
災害復旧費	5,378	0.0	▲144,488	▲96.4
公債費	2,116,204	14.2	484,869	29.7
諸支出金	70,016	0.5	38,085	119.3
合計	14,945,203	100.0	1,201,198	8.7

■性質別の前年度比較（単位：千円）



項目	金額（千円）	構成比（%）	増減率（%）	内容	
義務的経費	人件費	2,210,030	14.8	24.0	職員給与・議員報酬・会計年度任用職員報酬など
	扶助費	1,420,619	9.5	▲5.9	児童手当、障害者自立支援給付費・老人ホーム入所措置費など
	公債費	2,116,131	14.2	29.7	町債の元利償還金
繰出金	2,021,074	13.5	0.9	下水道・介護保険・国民健康保険などの特別会計への繰出金	
物件費	1,758,172	11.8	▲2.2	旅費・備品購入費・委託料・消耗品費など	
補助費等	4,434,254	29.7	35.4	宮津与謝消防組合等一部事務組合への負担金、まちづくり人づくり補助金、地方バス路線運行維持支援、コロナ関係補助金・交付金、各種団体への補助金など	
投資的経費	836,104	5.6	▲49.4	かや山の家整備事業、中学校施設整備事業などの建設費等	
その他	148,819	0.9	58.7	貸付金、基金への積立金、維持補修費	
合計	14,945,203	100.0	8.7		

※端数整理のため表内計が一致しないものがあります。

■歳出決算状況

歳出総額は、149億4,520万3千円となり、前年度と比較し12億119万8千円(8.7%)増加しています。

人件費は、会計年度任用職員制度が令和2年度から導入されたことにより、前年度に比べ4億2,729万3千円(24.0%)の増となりました。

補助費等については、宮津与謝環境組合の建設費分担金の減額となりましたが、特別定額給付金事業や新型コロナウイルス対策事業の実施により増加に転じ、総額で11億5,872万7千円(35.4%)の増となりました。

投資的経費においては、認定こども園施設整備事業、かや山の家整備事業が増となりましたが、クアハウス岩滝整備事業、小学校空調整備事業、旧加悦町役場整備事業といった大規模事業が令和元年度で終了したことにより、投資的経費の総額は、8億1,500万6千円(49.4%)の減となりました。

公債費は、後年度の公債費負担額を軽減するため、臨時財政対策債の繰上償還を実施したことにより、4億8,491万5千円の増となりました。

歳入の決算状況でも触れましたが、令和2年度は財政調整基金を1億7,000万円取り崩す大変厳しい財政状況となっています。更にコロナ禍により税収の落ち込みも見込まれ、ますます厳しくなる状況が予測されます。持続可能な行財政経営を目指すため、事務事業評価をはじめとする行財政改革を進めていくとともに、令和2年度末に策定した財政計画に基づき、地方債発行抑制や歳出抑制を図る必要があります。

■令和2年度に行った主な事業

第2次与謝野町総合計画に掲げるまちづくりの基本目標に基づき、令和2年度は以下の事業に取り組みました。

一人ひとりが個性を生かして安心して働けるまち

・自然循環型農業推進事業	6,704千円	
・特色ある農業推進事業	5,159千円	(与謝野町農業モデル確立事業)
・織機調整等支援・生産基盤支援事業	8,759千円	
・テキスタイル産地化支援事業	7,067千円	
・織物職人人材確保事業	4,776千円	
・織物業担い手育成事業	2,800千円	
・丹後ちりめん創業300年関連事業	1,757千円	

地元を誇りに想い、人の流れを生むまち

・美心与謝野魅力発信事業	2,995千円	
・海の京都DMO支援事業	24,278千円	
・お試し移住体験事業	973千円	
・移住促進・空家改修支援事業	5,600千円	
・かや山の家整備事業	61,447千円	

みんなが自分らしく幸せに生きるまち

・ 地域医療確保奨学金貸付事業	4,473 千円	
・ 暮らしとしごとの支援ネットワーク事業	600 千円	

つながりで笑顔を未来につむぐまち

・ 生活困窮家庭学習支援事業	1,134 千円	
・ 病児・病後保育事業	3,906 千円	
・ 認定こども園施設整備事業	149,433 千円	
・ 子育て世代包括支援センター事業	21,029 千円	
・ 子育て支援センター事業	17,824 千円	

魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち

・ 学校 I C T 環境整備事業	219,827 千円	
・ 中学校施設整備事業	77,107 千円	
・ 青少年育成事業	33 千円	(イングリッシュキャンプ 支援事業)
・ 高校魅力化推進事業	5,634 千円	

美しく住みやすい安心安全なまち

・ 広域ごみ処理運営事業	615,274 千円	宮津与謝環境組合負担金
・ 阿蘇海等環境づくり事業	1,056 千円	
・ 宮津与謝消防組合負担金	411,928 千円	
・ よさの百年の暮らし委員会事業	415 千円	
・ 消防施設等整備事業	3,629 千円	
・ 河川改修事業	64,982 千円	
・ 災害復旧事業	5,378 千円	

住民が主人公となるまち

・ 地域づくり推進事業	14,701 千円	(コミュニティ支援事業)
・ 自治組織支援事業	16,840 千円	
・ 行財政改革推進事業	245 千円	